

# 令和7年12月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
1	関 美香	<p>1、少子化対策について</p> <p>(1) 同窓会支援事業の実績と効果について見解を伺う。</p> <p>(2) 同窓会支援事業の目的である独身男女の出会い場の創出という視点を見直すべきと考える。また、対象年齢についても拡充すべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>2、中之条ガーデンズの運営について</p> <p>(1) 決算において、毎年度赤字が出ている状況は町民から理解を得られていない部分であると考えが見解を伺う。</p> <p>(2) 植栽や育成に携わるアドバイザー等への委託料が高額であることから、植栽や育成について将来を見据えての検討が必要であると考えが見解を伺う。</p> <p>(3) 入園者数増加とリピート率向上において、花だけではなく施設の有効的な活用を検討すべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(4) 施設の有効的な活用として、リラックスの森でのペット同行とカフェスペースについて、調査・研究を行うべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(5) 持続可能な施設を目指す上で、町民の利用向上を図る事が大切と考えるが見解を伺う。また取り組みの現状について伺う。</p> <p style="text-align: right;">※質問時間 30分</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

# 令和7年12月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
2	山本 修	<p>1 クマ出没問題と今後の対応策について</p> <p>(1) 町の「有害鳥獣出没情報」では連日のようにクマの出没情報が届いていますが、4月からのクマの目撃・出没数と、捕獲・駆除頭数の最新の状況は。</p> <p>(2) 今年度の時期別目撃頭数や時期別錯誤捕獲数などは、例年に比べてどのような違いと特徴があるのか。</p> <p>(3) 2024年度の群馬県の推計ではクマの生息数は2,773頭と推計され、2020年度の2,022頭から751頭(37%)も増えているというが、中之条町内では増加傾向にあるのか。また、増えているとしたら、その要因となるものは何か。</p> <p>(4) 「中之条町緊急柿の木等伐採事業費補助金」についての相談や問い合わせ数は。また、実際に申請した人の数やその内訳と、現状での補助金総額は。</p> <p>(5) 教育現場でのクマ出没に対する安全対策の重要性を鑑みたとき、注意喚起はもちろん、クマ遭遇時の対応マニュアル作りや登下校時の通学路の点検、校舎内への侵入対策などは十分なのか。</p> <p>(6) ICT(デジタル技術)の活用として、クマの目撃を地図で共有する「けものおと2」の導入は、アプリ投稿で即座に情報共有できるメリットが大きいと、システムの内容と操作法の詳しい説明と、このシステムを今後どのように運営していくかの構想案はあるのか。</p> <p>(7) クマ出没『緊急銃猟』対応マニュアルを早期に作成したのは前橋市と中之条町の2市町だけと迅速な対応は評価されるが、「緊急銃猟 要件確認用 チェックリスト」の【実施隊員記入欄】の要件を満たし、射撃手となりえるハンターのリストアップはできているのか。また、各地区の猟友会の実状はどうか。</p> <p>(8) クマを人里に寄せ付けない環境づくりとして、長期的な目線でクマが入ってこない緩衝地帯整備をどう考えるのか。また、クマと人の住み分けるゾーニング管理は今後検討の考えはあるのか。</p> <p>(9) 出没状況の確認や迅速な対処、現場対応のためにも、町でのドローンの導入計画の検討はあるのか。</p> <p>(10) 群馬県鳥獣被害対策センターは9月末、クマの餌となるドングリやクリなどの堅果類が5年ぶりの凶作と発表したことで、来年の春から夏場までは出没傾向にあると専門家も注意を呼び掛けていることから、今後の対応策や問題点をどのように考えているのか。また、クマだけでなく、有害鳥獣対策の強化は。</p> <p style="text-align: right;">※質問時間 45分</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長、教育長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

# 令和7年12月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
3	福田 弘明	<p>有害鳥獣捕獲に関することについて伺う</p> <p>(1) 有害鳥獣捕獲後における個体の処分についての認識、対応に関すること</p> <p>(2) 有害鳥獣駆除実施隊員の負担に見合った処遇に関すること</p> <p>(3) 役場職員を、迅速な初期対応、専門的知識の取得と継承、地域との連携強化のため有害鳥獣駆除隊に採用すべきであることについて</p> <p>※質問時間 60分</p>	町長

# 令和7年12月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
4	山田 みどり	<p>1 公共施設トイレに生理用品の配置を</p> <p>① 公共施設での生理用品の設置をしているか</p> <p>② 学校では保健室対応となっているが児童生徒からの声は聞いているか</p> <p>③ ジェンダーギャップ解消のために女性が働きやすい環境が必要と考えるが町長の見解は</p> <p>④ 公共施設におけるトイレの数について</p> <p>2 職員、教職員の働き方について</p> <p>① 職員が多くの行事などで時間外もしくは休日などに出役しているが現状は</p> <p>② 慢性的な人手不足により職員に負担が生じているが事業によっては職員の負担軽減を考えて見直しが必要ではないか</p> <p>③ 教職員の休憩時間が十分に確保されているか現状は</p> <p style="text-align: right;">※質問時間 45分</p>	<p>町長、教育 長</p> <p>町長</p> <p>教育長</p>

# 令和7年12月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
5	原沢 香司	<p>1 野生動物と住民の生活について</p> <p>(1) 野生動物による農業被害・人的被害の発生状況の最近5年間の推移は</p> <p>(2) 「中之条町緊急柿の木等伐採事業費補助金」の申請状況は</p> <p>(3) ツキノワグマ・ニホンジカ・ニホンザル・イノシシの生息実態(管内の生息数など)について調査を行っているか</p> <p>(4) キャンプ場のゴミや家庭ゴミが野生動物の餌になっている実態はあるか</p> <p>(5) 農業・林業の衰退が野生動物の生息域を広げている一因と考えるが、町長の見解は</p> <p>(6) 長い視野に立って野生動物の問題を考えた際には「撃って殺す」だけの対策では限界があると考えますが、今後の対策として検討していることはあるか</p> <p>(7) 農業人口・林業人口を維持していくこと、増やしていくことが野生動物対策にも欠かせないと考えますが、町長の見解は</p> <p>2 太陽光発電パネルについて</p> <p>(1) 一般社団法人中之条電力の所有する太陽光発電パネルの耐用年数はいつまでか</p> <p>(2) 上述の耐用年数を過ぎたパネルの処理方法は決まっているのか</p> <p>(3) 上述の耐用年数を過ぎたパネルを更新するための費用積立はできているのか</p> <p>(4) 農地に太陽光発電パネルを設置するために必要な手続きはなにか</p> <p>(5) 上述の手続き申請を行ったが、認可されなかった例はあるか</p> <p>(6) 個人や民間事業者が町内に設置した太陽光発電パネルが撤去されずに放置される危険性はないか</p> <p>(7) 無秩序な太陽光発電パネル設置を放置すると将来的に環境や景観への負担となるので設置に関する条例を制定すべきと考えるが、町長の見解は</p> <p style="text-align: right;">※質問時間 60分</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

# 令和7年12月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
6	割田 三喜男	<p>1 クマ対策について</p> <p>(1) クマの出没・被害状況と捕獲頭数及び今年の特徴等について伺う。</p> <p>(2) 緊急柿の木等伐採事業補助金の概要と申請状況について伺う。</p> <p>(3) 不在地主（所有者不明）や自己負担が困難な所有者に係る柿の木等の対応を伺う。</p> <p>(4) 緊急・短期・中期の対策はどのようなものがあるか。</p> <p>(5) 耕作放棄地や里山の整備を進めていくことが必要だが、どのように対応していくか。</p> <p>2 共創のまちづくりについて</p> <p>(1) 共創のまちづくり補助金の申請状況を伺う。</p> <p>(2) 共創プラットフォームSANKAKUの政策効果について伺う。</p> <p>(3) 共創のまちづくりの理念を町民にわかりやすく伝え、広げる取組について、どのように考えるか。</p> <p>(4) 地域の課題に対応するための「小規模多機能自治」を推進したらどうか。</p> <p>(5) 集落の維持・活性化について、どのように考えるか。</p> <p style="text-align: right;">※質問時間 30分</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

## 令和 7 年 1 2 月定例会議 一般質問一覧表

番号	質 問 者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	福田 公雄	<p>1、地方財政の充実について</p> <p>(1) 行政需要が増す中で、人件費の安定的な確保のため、どのような取り組みを行い、また国・県にどのような要望を行っているか</p> <p>(2) 地方交付税が、新たな財政需要に十分に反映されていないと考えるが、町はどのような考えを持ち、また、国・県にどのように働きかけているか</p> <p>(3) 人口減少に直面する自治体では、段階補正の拡充財政調整機能の強化等が必要と思われるが、町は国の制度設計にどのような支援を求め、今後の町財政の安定につなげていくか</p> <p style="text-align: right;">※質問時間 45分</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>